



▼表紙写真は、株式会社東酪の山田夏希さん(写真中央)が大好きなトラックに乗車するワンショットにしました。

▼山田さんは主に送乳業務を担当し、三次CSを起点に皆さんが真心こめて搾った生乳を県内外の乳業工場に届けられています。

▼同社においても大型車両のトラック乗りでは紅一点。明朗快活、アグレッシブな毎日を送られています。

▼この写真は、お酒をたしなむのが大好きな東酪のお仲間。(左は斉藤 真さん、右は沖 純一さん)

▼これからも酪農家の安全・安心な生乳を届けてくださいね。

(T・Y)

contents(目次)

- ② 特集 生乳の安全・安心「二義的責任」を担う
- ⑥ トピックス
- ⑩ 会議だより
- ⑫ 地域コミュニケーション
- ⑮ ミルクパーラー
- ⑲ 技術情報
- ⑳ 公庫からのお知らせ
- ㉑ 家畜改良事業団からのお知らせ
- ㉒ 窓シリーズ
- ㉔ 酪農テレックス

生乳の安全・安心を支える「縁の下の力持ち」

今月号では「生乳の安全・安心を支

える「縁の下の力持ち」をテーマに、

広酪が生乳の集送乳業務・WCSの収

穫作業、TMR飼料の製造業務などの

多岐に亘る業務委託を行う株式会社東

酪の社員として、主に送乳業務を担わ

れる、山田夏希さん取材しました。

山田さんは、今の仕事を「天職」と

話され、どんな業務も嫌な顔せず笑顔

で取り組まれており、本当に楽しそう

に語って戴きました。このインタビュー

彦係長(生産振興課)が担い、総務管理

課の河内山洋係長、森田康博主任が取

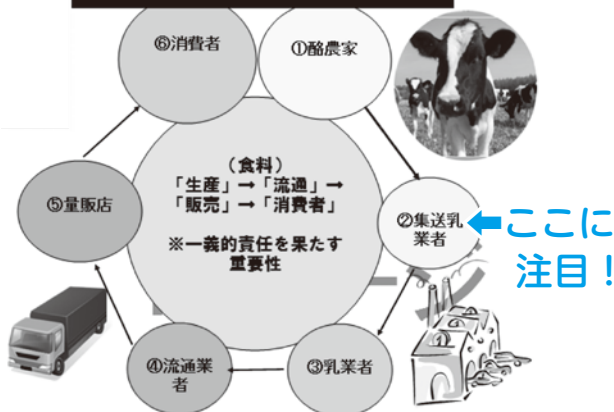
材にあたりました。

以下に山田さんの仕事に就いたきつ

かけや、業務に対する思いなどを紹介

します。

消費者と生産者は結び付いています！！



東酪の山田夏希です！ 今の仕事が私の天職です！



■インタビュー内容

AQ この仕事に就いたきっかけは？

十四歳の頃に、実際に「トラックに乗った金髪のお姉さん」を見て、「とにかく格好いい！これしかない！」と思い、自分の仕事にしたいと思いました。

AQ 仕事に対する「思惑」は？

この仕事について年数も浅く、まだ勉強期間だと思っています。負けず嫌いな性格なので、やってもないのに嫌とは言いたくない。どんな仕事でも、糧になると思って嫌だとは思わずやりたいです。今の仕事为天職だと思っています。

AQ 現在の業務内容は？

主に中国五県の乳業メーカーへの送乳を担当しています。たまに集乳や時期によってはWCSの収穫作業も行っています。

■プロフィール

会社名	株式会社 東酪
氏名	山田 夏希(やまだ なつき)さん
主な業務	生乳の送乳業務、集乳業務、WCS収穫作業等
趣味	バレーボール、お酒を飲むこと、仕事
資格	トレーラー免許、大型自動車免許、大型特殊免許、普通自動2輪免許、運行管理責任者、介護ヘルパー2級



(インタビューする清水係長)



(タンクローリーのタンクの上での高所作業)

AQ

送乳業務の作業工程は？

積み込み時間に合わせて、CSに来て、準備をして生乳をカーへ送乳させて戴いています。メーカーでは生乳検査後、生乳を降ろしてもらい、タンクを洗浄して送乳業務を終了しています。

AQ

普段、どのような点に気を付けていますか？

人の口に入るものなので、衛生面は特に気をつけていますが、事故無く安全に乳業メーカーへ送乳出来る様に無理のない運転を心掛

けています。衛生面では、自分でタンクの中に入って洗浄する時もあるので、洗い残しや洗剤の流し残しなどないように気をつけています。

AQ

どんな時にやりがいを感じますか？

酪農家さんが丹精込めて搾られた生乳を無事に乳業メーカーへ届けることと、大好きなトラックに乗って仕事が出来ることです。一台の車を任せてもらい、仕事を与えて下さる会社には感謝しかありません。

AQ

これまでに印象に残っている事は？

二年前の西日本豪雨災害の時、土砂崩れ等で道路が寸断し集乳業務が極めて困難な状況にあつて、集乳車に乗務して集乳した生乳を一刻も早くと必死な思いで乳業メーカーに届ける気持ちをもって、何とかこの難局を乗り越えたときは達成感がありました。

AQ

WCS収穫業務では、どのような作業をされていますか？

その日、自分が乗る機械のメンテナンス備品の補充等を行います。一日中ひたすら刈って巻いて運んでもらうの繰り返しですが、牛乳の源となるエサと違って良い状態での収穫を心がけています。

AQ

WCS収穫業務で感じる印象

大きな機械であったり、転げやすい物だったりするので、とにかく怪我に気をつけています。最初はラップマシンに乗って作業をし



(楽しそうに語る山田夏希さん)

ていましたが、昨年はコンバインにも乗せてもらい、年々新しい事にチャレンジさせてもらえることにやりがいを感じています。普段、直接関わることの無い酪農家さんと話が出来たり、酪農関係とはまた違った分野の方々と一緒に仕事出来る環境にも感謝しています。

AQ

酪農家の皆さんへのメッセージ

休み無く働かれておられることに敬意を表します。「持つ持たれつ」の関係で、私たちは運ぶものが無いと仕事にならないですし、生乳を安全・安心に送り届けないと酪農家さんの売上にならないので、この仕事が出来ることが感謝しています。また、送乳を任せてもらっている会社、広酪さんにも感謝しています。

AQ

三次CSの職員へのメッセージ

私も同年代で、いわゆる「ゆとり世代」とされている年代ですが、全くそれを感じさせない仕事ぶり、びつくりしています。負けないように頑張ります！



(CSでの作業風景)

■山田さんのファンからの一言

出羽未来(いずはみき) 技師(三次CS)



▼(株)東酪の集送乳部門で最も年齢が若いのに、仕事の幅も広く、トレーラーの運転や飼料稲部門にも携わる等、仕

事に対してとても熱心に取り組みられていると感じます。早い時間の積み込み

時間でも遅刻も無く、予定時刻の三十分前には積み込み出来るように準備して下さるので、三次CSの現場としてもとても助かっています。また、仕事の面だけでなく、人当たりもとても良いので、CSに来られた際は各運送会社の運転手さんや、広酪職員を含め、とても和気藹々と話が出来て、山田さんが来られた時は周りの空気も明るくなっています。

■山岡直樹技師(三次CS)



▼大型トラックをいとも簡単に操る姿にいつも感銘を受けております。また、朝が早いにもかかわらず、積込時間の三十分前には必ず来て頂けるので、CS業務がスムーズになり、非常に助かっています。時には無理難題をお願いしても、嫌な顔ひとつせずに笑顔で快諾して頂き、尚且つ私たちが望む結果より更にそれ以上の結果を常に残して頂けるので、感謝しかありません。

三次CSにとって無くてはならない運転手さんです。

■山陽牛乳運輸株式会社

藤上千展(ふじかみちひろ)

代表取締役社長

▼山田さんはいつも元気で笑顔で対応して下さいます。女性ながら、大型車に乗り、集乳車の他にも稲刈りやトウモロコシの刈り取り等々、パワフルに業務されています。車両もいつもきれいに乗っておられ、我が社に是非来て頂きたいなあとおっしゃって下さる方です。

■まとめ

山田さんは、十四歳の時にトラックの運転手になりたい!との夢を抱かれ、それに向けて様々な免許を取得されて、その夢を実現されました。「やりたい仕事」が出来ていること、

新しいことにチャレンジさせて貰えることへの感謝を胸に日々、楽しく仕事をされている様子が取材からも伺えました。この姿勢は結果として、丁寧な仕事ぶりや期待以上の成果を生み、周りからの信頼に繋がっているものだと感じました。

今回、「送乳」にスポットをあてた特集記事ですが、普段、顔が見えない所で、「安全・安心な生乳出荷」に貢献されている「縁の下の力持ち」の面々が多くいらっしゃいます。一端をご紹介できる機会となれば幸いです。



(15tタンクローリーを乗りこなす山田さん)